



志真志小学校 学校だより

『志真志っ子』

令和7年7月7日号

校長 田中 志郎



先週は保護者面談へのご参加ありがとうございました。本日の学校だよりは、改善していきたい登校時交通安全のこと、志をもつことの2つの記事を掲載します。最初の記事については、1学期残り2週間で改善していきたいです。ご協力お願いいたします。

1 登校時、駐停車のルール

本日、地域の方から、登校時、車で送る際の交通マナーについて苦情の電話がありました。同様の苦情は、この数年何度も寄せられています。今日の苦情は以下の通りです。

「登校時、正門横の乗降帯で児童を降ろした後、Uターンして帰っていく車がいることで、後続車に非常に迷惑がかかっている。何度、苦情を言っても一向に改善されない」

学校では、本校通学に際し、近隣の方のご迷惑にならないよう、「徒歩登校の推奨」や、「登下校時の交通ルールやマナー」、「8時登校の推奨」、などを繰り返しお伝えしておりますが、徒歩登校に関して、なかなか改善していない現状があります。さらに、車で送る方のUターンに対する苦情も後を絶たない状況です。

繰り返し、お願いするしか解決方法が見つからないので、改めて、「**登下校に係る学校からのお願い**」です。

- 1 **学校周辺（正門及びな嘉よ志橋）の交通量を減らし、児童が安心して登校できる環境を作るため、車による送迎を控えましょう。**
- 2 **朝の渋滞の原因や後続通行車両等への迷惑にならないよう、乗降帯でのUターンはしないようにしましょう。（ご面倒でも、Uターンせずに、進行方向へ進んで下さい。）**
- 3 **正門（幼稚園近く）の歩道と正門前乗降帯に各1名、「本校保護者による安全見守り当番」お願いボランティアをお願いしたい。**

2 七夕に願いを込めて～志をもつ～

本校学校経営構想で大切にしていることの一つに、「**志を育てること**」があります。

「**児童が、自分や地域社会の将来に夢や希望をもち、夢に近づくための日々の生活の仕方を知り、自分で考えて行動・努力できること**」を大切にしたいと考えています。

今日は7月7日、七夕。校内をまわっていると、七夕かざりの掲示物や願い事がありました。また、探し物の資料として読んでいた本校創立40周年記念誌には、現6年生が2年生当時の夢が掲載されており、今も同じ夢に向かって頑張っている子や、意外な感じがする子など、いろいろな記載があり、興味深かったです。家に40周年記念誌があれば、現5・6年は4年前の自分の夢を確認してみるのもおもしろいですよ。



↑校内に掲示されている七夕飾りと願い事



↑ 本日の給食：セタメニュー

魚そめん→願い事が叶うように。
うま煮→にんじんが星の形にカット
セタゼリー→デザートに星型ゼリー

給食センターの栄養士さんも、皆さんの願いが叶うことを給食を通して応援して下さいます。



↑ 令和3年度に作られた40周年記念誌「こころざし」

現6年生の夢・志(当時2年生)を5名分、紹介します。

「将来の夢は、薬を研究する人です。そのために勉強を頑張ります。K・Yさん」

「将来の夢は発掘家です。そのために、古代のことを調べたいです。K・T」

「夢は先生になりたいです。そのために、たくさん勉強を頑張ります。T・H」

「夢はプログラマーです。そのために、ゲームのことをいっぱい知りたいです。M・K」

「夢は、昆虫学者になることです。そのために昆虫の本をいっぱい読みたい。T・A」

3 委員長会議より



↑ 「委員長会議」 (理科室にて)

本日、昼休みに各委員会の委員長が集まり「委員長会議」を行いました。

委員長会議は、委員会活動前日に各委員長が集まり、この1か月の活動を振り返ったり、次の1か月で学校をよくするために自分の委員会できそうなことはないか、改善しないといけないことはないかを話し合ったりするものです。

先月(6月)の委員会活動で、特に目をひいたのは、**体育委員会主催の「長縄大会」と生活委員会主催の「一人5人以上の大人へあいさつ運動」**です。自分たちの力で、学校を楽しくする企画やあいさつをよくする企画は、学校全体を活気づけてくれました。

さて、7月登校日は残り2週間。2週間という短い期間をどう過ごすか? 9月以降にどんな企画が発案・実践できるか? 楽しみにしています。

委員長会議中は、大人はできるだけ声を出さず、児童の力で話し合いをいい方向に進めることを見守ってほしいと思います。

子どもたち自身の力で、「自分たちの学校は自分たちで創る」を合い言葉に、魅力ある志真志小学校にしていってほしいと願っています。

頑張れ6年生!